

---

すずむし

SUZUMUSHI

Vol. 5 No. 5

1955年 5月

倉敷昆虫同好会

目	次	
播州六栗郡産天牛上科予報	松井 俊公	1
編者後記		4

## 播州宍粟郡産天牛上科予報

松井 俊公

2・3年来採集したものを一応列挙することとした。勿論短期日の事であり精細な踏査明し難く、今後の調査に待たれるところ大である。本地方は中国山脈を包含、その南側に位し、高標1000米前後の高山を持ち、ブナ、カシ、松杉類と豊富な植物相にめぐまれている。

殊に国有林(原生林)が北部山地に於いて大半を示めている点又昆虫にとっては良き棲家となり得るところである。

特に中国地方に於けるFaunaと極めて酷似する傾向が強い様である。

Order Coleoptera 鞘翅目

Suborder Polyphaga 多食類目

Superfamily Cerambycoideae 天牛上科

I、Fam Prionidae

ノコギリカミキリムシ科

1、ノコギリカミキリ *Prionus insularis* MOTSCHULSKY

晩夏燈火に飛来、相当多い。

I、Fam Cerambycidae

カミキリムシ科

2、ワロカミキリ *Spondylis buprestoides* LINNE

割合少ないらしい。8月頃にかけて出現。

3、モモグロハナカミキリ *Toxotus (Toxotinus) minutus reini* HEYDEN

6月上旬から普通に訪花している様である。

4、ミワヒメハナカミキリ *Pidonia (Pseudopidonia) miwai* MATSUSHITA

相当多数見られる。

5、セスジヒメハナカミキリ *Pidonia (Pseudopidonia) amentata* BATES

前種と共にウツギ、ユキノシタ科の花に好んで飛来する、黒化型 ab, minima TAMANUKI があり本種はそれ程黒化の端しくはないが原型とは明かに判別出来るものである。

6、フタオビノミ(チビ)ハナカミキリ *Pidonia (Omphalodera) Puziloi* SOLSKY7、ヨロモンヒメハナカミキリ *Pidonia (Pseudopidonia) insuturata* PIC8、ナガバヒメハナカミキリ *Pidonia (Pseudopidonia) signifera* BATES

以上3種は少ない様である、訪花を好む。

9、チャイロヒメハナカミキリ *Pidonia (PseudoPodia) debilis* KRAATZ

相当多産する、6月上旬より7月まで。ツルデマリ(ユキノシタ科)の花に多く飛来する。

10、オオヒメハナカミキリ *Pidonia (Pseudopidonia) gallatrix* BATES

普通、6月上中旬より、訪花(上記)。

11、キベリタロヒメハナカミキリ *Pidonia (Pseudopidonia) discoidalis* PIC

本種は胸部の赤い f, muneaka TAMANUKI ムネアカヒメハナカミキリを産する、少ない。

12. チャボハナカミキリ *Pseudallosterna misella* BATES 少ない。
13. ツマグロハナカミキリ *Leptura arcuata f. tenuicornis*  
MOTSCHULSKY  
普通、6月上中旬、やゝ山地性をもつ。
14. クロハナカミキリ *Leptura aethiops f. dimorpha* BATES  
普通、△ネアカクロ ハナカミキリとも云う。
15. ヨスジハナカミキリ *Leptura ochraceofaciata* MOTSCHULSKY  
6月～8月にかけて極く多い。訪花、訪燈
16. オオヨスジハナカミキリ *Leptura regalis* BATES  
盛夏檜の倒木から出て来るのを見うける、又燈火にも飛来、訪花も行ふ様である。相当多く、黒化の著しいものまで様々である。
17. フダスジハナカミキリ *Leptura vicaria* BATES  
相当多い様である、訪花を好む。7月中旬
18. マルガタハナカミキリ *Judolia cometes* BATES  
多い、又 *J. C. var. multifimaculata* TAMANUKI も多い。
19. ヒメアカハナカミキリ *Anoplodera Pyrrha* BATES 少ない。
20. ヒダシロハナカミキリ *Anoplodera dentatipennis* PIC 少ない。
21. ミヤマクロハナカミキリ *Anoplocleromorpha excavata* BATES  
普通。
22. ミヤマホソハナカミキリ *Strangalia contracta* BATES  
非常に多い種で *f. lineatocollis* GRESSITT (♂)、原型 (♀) を産する、訪花性大で6月～8月上旬まで出現。
23. ハコネホソハナカミキリ *Strangalia hakonensis* MATSUSHITA  
多い。
24. ニソフハナカミキリ *Strangalia ngmphula* BATES 普通。
25. クスベニ カミキリ *Pyrestes haematicus* PASCOE  
7月下旬から8月上旬にかけて訪花多い。
26. ミドリカミキリ *Leontium viride* THOMSON 非常に多い。
27. ミヤマカミキリ (ヤマカミキリ) *Mallambyx raddei* BLESSIG 普通。
28. トビイロカミキリ (クロアシトビイロ) *Allotraeus sphaerioninus* BATES  
多い、ウツギその他花葉上に集まる。
29. ヨツボシカミキリ *Stenygrinum quadrinotatum* BATES 普通。
30. ヒメスギカミキリ *Callidium rufipenne* MOTSCHULSKY  
本種は a b、多く、今のところ a b. *metallipenne* PIC と原型だけ知られている。  
普通。

- 31、トヲフカミキリ *Xylotrechus chinensis* CHEVROLAT 普通。  
 32、ブドウトラカミキリ *Xylotrechus pyrrhoderus* BATES 多い。  
 33、トゲヒゲトラカミキリ *Demonax transilis* BATES 普通。  
 34、クケトラカミキリ *Chlorophorus annularis* FABRICIUS 多い。  
 35、エグリトラカミキリ *Chlorophorus japonicus* CHEVROLAT 少ない。  
 36、キスジトラカミキリ *Cyrtoclytus caproides* BATES 少ない。  
 37、トガリバアカネカミキリ *Anaglyptus niponensis* BATES 少ない。  
 38、ベニカミキリ *Purpuricenus (Sternoplistes) temminckii* GUERIN  
 -MENEVILLE

- 39、シラケトラカミキリ *Clytus melaenus* BATES 少ない。  
 40、ホタルカミキリ *Dere thoracica* WHITE

以上トラカミキリ類は6月上旬頃から栗等の花にもよく集まるものである。

III Fam. Lamiidae ヒゲナガカミキリ科

- 41、ヒメコブヤハズカミキリ *Parechthistatus furciferus* BATES  
 本種は今後詳細の検討が必要である、多産。  
 42、キボシカミキリ *Psacotha hilaris* PASCOE  
 普通、8月上旬、イチジク等の枯木より得られる。燈火に飛来する事がある。  
 43、ヒメヒゲナガカミキリ *Monochamus subfasciatus* BATES  
 少ない、草木のbeatingで得られる。  
 44、ビロウドカミキリ *Cypriola fraudator* BATES  
 多い、7月~8月下旬迄、よく見られる。  
 45、イダヤカミキリ *Mecynippus pubicornis* BATES 少ない。  
 46、ヒゲナガカミキリ *Monochamus grandis* WATERHOUSE  
 7月下旬、1頭採集したことがある、少ない。  
 47、ゴマダラカミキリ *Anoplophora malasiaca* THOMSON 多い。  
 48、ヤハズカミキリ *Uraecha bimaculata* THOMSON かなり少ない。  
 49、シロスジカミキリ *Batocera lineolata* CHEVROLAT  
 普通、マヤ、アベマヤ等に産卵しているのを見かける、8月頃出現。  
 50、クワカミキリ *Apriona germari japonica* THOMSON  
 普通、クワ、イチジクの大害虫、8月出現。  
 51、ナガゴマフカミキリ *Mesosa (Aphelocnemia) longipennis* BATES  
 52、ゴマフカミキリ *Mesosa myops japonica* BATES  
 上種ともに多くない、8月~7月に出現。  
 53、タカサゴシロカミキリ *Olenecamptus octopustulatus formosanus*  
 PIC 1頭のみ南部の1グルミ成木より8月上旬採集した。

- 54、アトシロサビカミキリ *Pterolophia zonata* BATES 普通。
- 55、ナカシロサビカミキリ ♀ *Pterolophia jugosa* BATES  
 確定的でないが、恐らく本種だと考える。
- 56、アトモンサビカミキリ *Pterolophia rigida* BATES 多い。
- 57、トガリシロオビサビカミキリ *Pterolophia caudata* BATES 多い。  
 以上サビカミキリ類は枯木(柴、マキ)に集まる。
- 58、キクスイモドキカミキリ *Asaperda rufipes* BATES 多くない。
- 59、ドウボソカミキリ *Pseudocalamobius japonicus* BATES  
 1頭ツルデマリ(訪花)より得た、少ない。
- 60、キモンカミキリ *Menesia sulphurata* GEBLER  
 原型並に、青色部の多いものも産する。後者はアサヒキモンカミキリとも云われ、(Var. *gastrea* THOMSON:)
- 61、シラホシカミキリ *Glenea relictata* PASCOE 多い。
- 62、ヒメキクスイカミキリ(ダイセンカミキリ) *Glenea simulans* BATES  
 上類とは翅端の棘のない事より、区別、普通。
- 63、ニセリシゴカミキリ *Oberea mixta* BATES やゝ少ない。
- 64、リシゴカミキリ *Oberea japonica* THUNBERG 普通。
- 65、ベリダロリシゴカミキリ *Nupserha marginella* BATES 非常に多い。
- 66、ヨツキボシカミキリ *Phytoecia (Epiglenea) comes* BATES 少ない
- 67、キクスイカミキリ *Phytoecia rufiventris* GAUTIER  
 非常に多く、キクの大害虫である。
- 68、ルリカミキリ *Chreonoma fortunei japonica* GAHAN  
 7月中旬、ナン等の枝に産卵、害虫少ない。

## 編者後記

今月は紙数の都合上 松井氏の天牛目録一編丈となりました。なお、当会もデフレの波に抗し切れず、遂に本号を最後として来号から当分の間、元の編集員持回り謄写印刷となります。御了承下さい。

ア ー 理 化 フ コ ロ シ グ ー 機	生物・地学標本模型	志賀製品
	昆虫採集用具	昆虫・植物採集用具
	テレビ・ラジオ・真空管	理化学器械
	島津製作所岡山県代理店	岡山市西中山下(柳川交叉点東)
	サカエ商会	長瀬教育堂
倉敷市栄町(赤木病院西)電話 713番	電話 4725番	

すずむし 第5卷 第5号 昭和30年 5月31日印刷  
昭和30年 6月31日発行

編集者 倉敷市住吉町 岡山大学農業生物研究所  
発行所 害虫学研究室内

倉敷昆虫同好會